



金 鶏

令和6年3月15日
金沢小学校

(文責 三澤)

1年間ありがとうございました



本日、15名の6年生が金沢小学校を卒業しました。

本校は、今年度、創立150年を迎え、保護者の皆様や地域の皆様にも、一緒にお祝いしていただきました。6年生は、この節目の年に最高学年として学校生活を過ごせることを誇りに感じ、様々な場面で存在感を示して学校全体を盛り上げてくれました。

そんな、学校の顔として下級生をリードし、活躍してきた6年生が、今日、晴れやかに卒業式を迎えることができたことを心から嬉しく思います。

また、本日は、多くの来賓の方々をお招きすることができました。大勢の皆様からの祝福を受けて、地域の皆様が温かく見守り、自分たちを大切にしてくださっていたことを改めて実感しながら、6年生は巣立つことができました。お家の皆様、地域の皆様はじめ多くの方に支えられ、卒業式を迎えられたことに感謝いたします。

6年生は、「限界突破」をクラスの合い言葉として、教科の学習に、校外での活動にと、積極的に取り組みました。金沢の自然や、専門家やその道の達人などと直接触れ合い、体験や実感を通して多くのことを学びました。その過程で豊かな感性を身につけ、身の回りのことから社会全体にも視野を広げていきました。「金沢小6年生人権宣言をつくろう」、「金沢小SDGsプロジェクト」などの学習では、皆がより良く、幸せに生活していくにはどうしたらよいか考え、その結果を全校に発信しました。また、わくわく金 the ワークでのブース体験から発展して、鹿の角でお守りをつくる活動を通して、「命」について考えを深める姿もありました。

学びの中で培った思考力や行動力は、児童会や150周年プロジェクトなどでの活躍へとつながりました。そして、6年生が企画・提案したことに、全校児童も気持ちを合わせて協力してくれました。成功に手応えを感じることで日に日に6年生の皆が団結し、自信に満ちた表情になっていく姿に、頼もしさと成長を目の当たりにする喜びを感じました。

この金沢で学んだことに自信をもって、出会いを大切に、中学校で大きく羽ばたいてほしいと願っています。

～3学期終業式・梅の花校章モニュメントお披露目～

1年生から5年生も、この1年間で大きく成長しました。

特に3学期は、学習のまとめや様々な発表、児童会の引き継ぎなど、子ども達の成長し、次のステップへと一歩を踏み出す姿を目にする機会が多く、その内容もさることながら、自信に満ちた顔つき、立ち居振る舞いなどに、子どもにとっての1年の重み、価値の大きさを実感しました。

終業式では、1年生と4年生の発表がありました。4月から3月までを振り返る内容に、この1年、何を楽しみにし、自分たちの成長をどう感じたのかがよく伝わってきました。



加えて、「150周年記念 校章モニュメント」のお披露目も行いました。6年生の「150周年プロジェクト実行委員会」が中心となって、「お祝い花壇」、「横断幕」など、数々のプロジェクトを行ってきた、しめくりとなる企画です。

9月の金鶏グリーンディで、6年生が協力して伐り倒した学有林のヒノキの木を、PTAや財産区の皆さんに急斜面の山から運び出していただきました。

それを、アララギ工務店さんに製材していただき、6年生が校章の下絵を描き、全校児童が彫刻刀で彫ったり着色したりして仕上げました。本当に多くの人の手で、

力を合わせて完成させました。ステージ上に白布をかけて飾られたモニュメントが、実行委員の児童の手によって序幕されると、その素晴らしさに、ほうっというため息にも似た歓声があがりました。

今日の卒業式でも、ステージ上に飾って保護者や来賓の皆様にもご覧いただいたあと、昇降口正面に飾ります。末永く本校の子ども達を見守っていってくださることと思います。

校長講話でも、校章と梅の花を取りあげ、金沢小学校にとって、「梅の花」は特別な花であることを話しました。（以下要旨）

「校章は、50年前の昭和49年4月26日にデザインが決定しました。前年の創立100周年を記念し、ふるさと金沢の自然を愛し、金沢小学校を愛好し誇りに思う気持ちをもってほしいという願いが込められています。3本ずつ15本のおしべは、皆が仲良くまっすぐに育つことを表しているそうです。当時の人の思いや、デザインの意味を知ると、校章がもっともっと素敵に見えてきますね。

実は、もう一つ、梅の花には特別な願いがあります。体育館渡り廊下入り口に、「梅花は雪に耐えて潔し（梅の花は幾度もの雪に耐え、春になると美しい花を咲かせる）」という額があります。中庭の梅のつぼみ一つとって中を見ると、本当にもうおしべや花びらがぎゅっと詰まって、寒い中でも花を咲かせる準備をしていました。「人も、困難を乗り越えて大きく成長できる」。金沢の方々、梅の花に、そんな願いを託して、子ども達を大事に思ってきてくださったのです。言ってみれば、皆さん一人ひとりが一輪の梅の花です。

4月には進学、進級。いよいよ春を迎えて、皆が大きく花を咲かせる時を迎えます。

一人ひとり、それぞれの形、色で、きれいに花を咲かせられるよう、春休みには、今できることをしっかりしておきましょう。」



4月4日に、一つ学年が上がった子どもたちに会えることを今から楽しみにしています。保護者の皆様、一年間のご支援・ご協力、本当にありがとうございました。

本年度末でお別れする先生方(転退職員)の紹介

職 種	氏 名	本校在籍	異 動 先
1 学年担任	岩倉志穂子	2 年	松本市立芳川小学校
4 学年担任	万場 哲也	3 年	山ノ内町立東小学校
6 学年担任	両角 孝之	4 年	茅野市立泉野小学校
学校司書	藤森佳奈子	4 年	茅野市立豊平小学校
栄養士	田中 舞奈	2 年	退職
支援員	小島 美紀	4 年	茅野市立玉川小学校

金沢小学校在任期間に長短はありますが、転退職される先生方には、様々な立場で、金沢小学校のために尽力いただきました。本当にありがとうございました。

新しい場所での、さらなるご活躍を祈念しております。